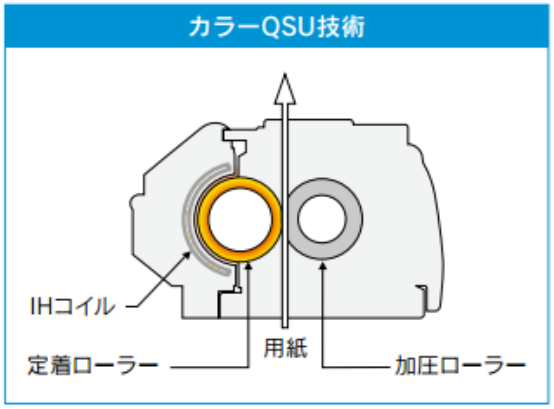
記入日 2019 年 8 月 9 日

会社・団体名	理光（中国）投資有限公司 英文名：Ricoh China Co., Ltd.			
技術・設備名	デジタルフルカラー複合機、デジタルモノクロ複合機、デジタル広幅複合機、プリンタ複合機、複合機プリンタ拡張機能、デジタル印刷機、ラインプリンタ、プロダクションプリンタ 再生機 プロジェクター、インタラクティブ ホワイトボード（電子黒板）			
分類	○	（1）省エネルギー		（5）水処理
		（2）新エネルギー		（6）土壌汚染防止・土壌改良
	○	（3）大気汚染対策		（7）スマートシティ
	○	（4）循環経済		（8）その他
特徴（PRポイント）	・使いやすさと、優れた環境性能を両立。 ・優れた省エネ性能。 ・リサイクル、リユース、リデュース（小型・軽量化など）による資源効率向上。			
具体的な省エネ・環境効果、経済性	1. 環境配慮型製品・ソリューションの開発・提供による社会全体での CO2 排出量削減 (1)省エネ性能が優れた新製品を発売し、市場における製品消費電力による CO2 排出量を削減しました。優れた省エネ性能が高く評価され、カラーMFP で省エネ大賞を 2 年連続受賞しました。 カラー複合機 「RICOH MP C6004/C5504/C4504/C3504/C3004/C2504/C2004」の標準消費電力量(TEC 値)は業界トップレベルの省エネを達成しています。C6004(60ipm)のTEC 値は僅か 2.5kWh/週。前身機の C6001 より約 80%を削減しています。すぐに使える高速起動機能付きです。人感センサーの搭載により、スリープモード時も操作パネルをタッチしてから約 1 秒で操作可能。環境にやさしい設定のまま快適にお使いいただけます。 (2)テレビ会議システムやペーパーレスソリューションの提供などによる 2016 年度の削減貢献量は 46.7 万トン CO2 となりました。この削減効果は全世界のリコーグループの工場から排出される CO2 量を上回ります。今後もワークフローを変革する製品・サービスの提供を通じて削減貢献量を拡大していきます。 電機・電子 4 団体「低炭素社会実行計画」の製品・サービスによる排出抑制貢献量の算定方法論等を参考として、販売台数等の実績データを活用し算出して			

	います。 2. 製品 3R 推進による資源効率の向上 (1)「新規投入資源量を 2020 年までに 25%削減(2007 年比)」の目標に対し、2017 年度の投入量は 29.4%減となりました。製品の小型軽量化、電炉鋼板および樹脂再生材料の製品搭載、再生製品の販売活動が成果に貢献しています。 (2)循環型ビジネスの拡大 世界各地で進めてきたリユース・リサイクル事業のグローバル最適化に向けた取り組みをおこなっている。 3. 環境視点での顧客価値提供の拡大 環境負荷削減に関心の高いお客様に対して、カーボンオフセットプリンティングやペーパーレス会議ソリューションなど、環境を切り口とした価値提案をおこないました。 また、EcoVadis 社のサプライヤー評価においてゴールド評価を獲得し、お客様のサステナビリティ要求に対応することができました。
概要・原理	1. ダイレクトヒート方式によるカラーQSU 技術(DH 定着方式) リコーは、オフィスで働くお客様がストレスを感じずに省エネモードをお使いいただけるよう、15 年以上前から QSU 技術の開発に本格的に取り組んできました。 **●カラー QSU 技術** 磁力の働きで発熱させるIH(電磁誘導加熱)技術によって定着ローラー自体が発熱する方式に改良。熱効率を向上させることでウォームアップタイムを短縮し、カラー機でも、使いやすさと省エネを両立。  図 1 カラーQSU 技術 2. カラーPxP-EQ トナー 省エネ(低温定着)と高画質(色域拡大)の二つの側面から、Eco(E)と Quality(Q)の両立を実現したトナーです。

●カラーPxPトナー

新開発のポリエステル樹脂を採用し、小粒径かつ均一な粒子による高画質化を実現し、従来の重合トナーよりも20℃低い定着温度により、ウォームアップタイムの短縮と連続出力スピードの高速化、使用時の省エネルギーを実現。

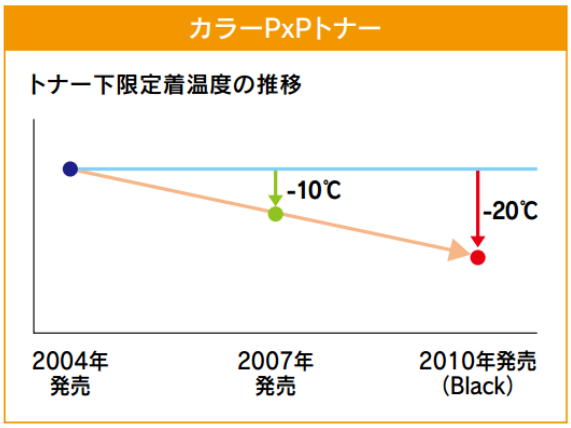


図 2　カラーPxP トナー

3. 再生機の製造技術

imagio MP C4001RC の場合、製造工程の環境負荷を約 79%削減しました。再生機は、CO2 排出量が大きい「素材製造」「部品製造」の工程を省略できるため、大幅な CO2 排出量の削減を実現できます。製造に加え、使用や回収などを含めたライフサイクル全体の環境負荷も、LCA 比較結果〈CO2 排出量比較〉年換算で約 16%削減と大幅な環境負荷の低減を実現しています。



図 3　再生機の生産プロセス(日本の例)

4. 超至近投写を実現する自由曲面ミラーと屈曲光学技術

(1)逆転の発想、凹面ミラーで超拡大投写を実現

(2)凹面ミラーを自由曲面ミラーとすることで、さらなる小型・軽量化を実現

(3)屈曲光学系の開発により今までにない縦型構造でコンパクト化を実現

超短焦点シリーズ PJ U3000C

投射距離 0.71m の場合画面サイズが 80 インチになる。省エネのエコモード搭載、静止画面が一定の時間になると自動的にランプのエネルギー消費量を落す。

実績	1.RE100 の参加 “省エネルギー・温暖化防止”分野、“省資源・リサイクル”分野においては「脱炭素社会の実現」及び「循環型社会の実現」に向けて、2030 年と 2050 年の環境目標を設定し、目標達成に向けた施策は3年ごとに策定される「環境行動計画」に落とし込み目標達成に向けた実効性の高い活動を各分野で展開しています。 特に温暖化防止分野では積極的な再生可能エネルギーの利活用を推進する為、国際的なイニシアチブである RE100(*)にも日本企業として初めて参加しました。 (*)RE100: 事業に必要な電力を 100%再生可能エネルギーで調達することを目標に掲げる企業が加盟する国際イニシアチブ。 リコーは、2030 年までに少なくとも電力の 30%を再生可能エネルギーに切替え、2050 年までに 100%を目指す。 2.国連気候変動枠組条約第 21 回締約国会議(COP21)のオフィシャルパートナーとして、環境に配慮し、セキュリティを確保した統合文書管理ソリューションを提供します。 3.中国で再生複合機ビジネスを開始 複合機メーカーとして初めて、使用済み複合機の中国への輸入と再生製造の認可を国家品質監督検査検疫総局から取得しました。 再生処理を行う中国の工場(福州)に使用済み複合機を集めて、再生機製造を実施しています。 先進国で展開してきた再生複合機ビジネスをこの度、中国に拡大し、さらに他の新興国への拡大も視野に入れ、リコーはグローバルにおける持続可能な社会の実現に向けた取り組みを加速してまいります。

中国での連絡先	担当者名:川内谷 佑樹 TEL:+86-21-52380222-8315 E-mail:yuuki.kawauchiya@jp.ricoh.com 〒200021 上海市淮海中路 2-8 号蘭生ビル 20 階
日本での連絡先	担当者名: 蔡 冬鳴 TEL:050-3814-2873 E-mail:Tohmei.sai@jp.ricoh.com 〒143-8555 東京都大田区中馬込 1-3-6
Web URL	http://www.ricoh.com.cn